

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

閉塞性換気障害を伴う喘息と喘息-COPD オーバーラップ (ACO) の FOT (強制オッシレーション法) を用いた比較調査
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2018年4月～2020年3月に昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科に喘息で通院中に、FOTを施行された患者さま。</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>FOTは通常の呼吸機能検査と異なり強制呼吸を必要とせずに呼吸抵抗の指標である呼吸インピーダンスを測定し、中枢気道、末梢気道のそれぞれの評価を行う事ができます。今回我々は、喫煙歴がない（少ない）にもかかわらず閉塞性換気障害を示した患者様における生理学的特徴を明らかにするために、2018年4月～2020年3月に呼吸機能検査とFOTを実施した患者様を、喘息群（閉塞性換気障害なし）、閉塞性換気障害のある喘息群、喘息-COPD オーバーラップ (ACO) の三群に分類し、FOTデータの比較検討を実施します。</p> <p>研究期間</p> <p>「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院長の研究実施許可を得てから2021年3月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>患者背景（年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙歴、アレルギー性鼻炎の有無、併用薬）、喘息コントロール評価表、生理機能検査（呼吸機能検査、呼気一酸化窒素、FOT）、血液検査項目（末梢血好酸球、総IgE、特異的IgE）および呼吸抵抗を調査項目と致します。</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属：昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門</p>

氏名：佐藤 裕基

住所：品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8532

研究責任者：田中 明彦